

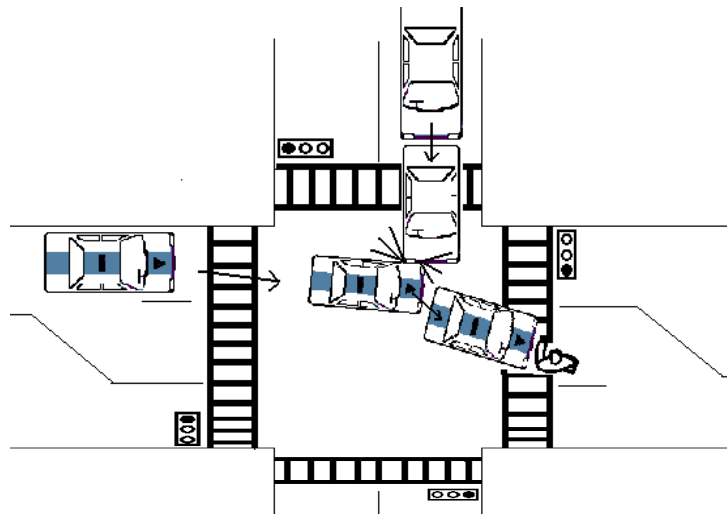
事件事例 1 (一般乗用) 信号無視で交差点に進入し、交差車両と衝突したはずみで横断中の歩行者に衝突

曜日・時間・天候	(土)・1時50分・雨
場所	市街地の一般道
道路の状況	乾燥 幅員8メートル
運転者	年齢47歳 運転歴1年7月
乗務開始から事故発生の乗務距離	161km
損害	重傷1名

事故概要

当該タクシー運転者は、乗客1名を乗せ運行中、乗客(50歳代の男性)とトラブルとなり、交差点の信号が赤であったにもかかわらず、乗客に早く行けと指示されたため赤信号の交差点に進入し、左側から走行してきた車両と衝突、更に前の横断歩道を青信号で渡っていた歩行者をはねたもの。

なお、当該事故で横断していた男性(25歳)が重傷を負った。



種別・形状	小型・乗用
乗車定員	5名
当時の乗車人員	2名

推定原因

乗客とのトラブル  
信号無視による交差点進入

事故の要因

運行中の精神的焦り

- 乗客を乗せた際に、目的地及び経路の確認を怠った。
- 接客対応が後手となり、寝ている乗客を起こすことで怒りを買うこととなった。

遵法精神の欠如

- 乗客に指示されたことにより、信号無視をしてしまった。

事故再発防止対策

接客に対する指導教育

- 行き先道順の確認等、接客に係る基本教育の指導を徹底する。
- 乗客の特殊な状況に対応した事例教育を実施する。

運転者に対する指導監督

- 輸送の安全確保に係る法令遵守の反復教育を徹底する。